新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起

kikikanri@ml.jaist.ac.jp

2022.7.15現在

新型コロナウイルス感染症

発令！

感染拡大警報
（令和4年7月15日）

（石川県からのお願い）

・混雑した場所や感染リスクの高い場所への
外出や移動は控える

・県をまたぐ移動の際には、感染防止対策を徹底

・飲食の際には、なるべく少人数で黙食を基本、
会話の際にはマスクを着用

ご自身やご家族をはじめ大切な人の
安全のためにも
「新しい生活様式の実践」
「人と人との接触の回避」
「感染リスクの高い場面の回避」の徹底
について、ご協力をお願いいたします。

From:kikikanri@ml.jaist.ac.jp

すべての役職員・学生が対象
※海外からの帰国・入国の有無を問わない

（１）発熱等の風邪症状が見られる場合は、かかりつけ医の有無により以下のとおり相談すること。

①かかりつけ医がある場合
最初にかかりつけ医に電話連絡し、症状を伝えた上で、その医療機関の指示に従うこと。

②かかりつけ医がない場合
最初に「県発熱患者等受診相談センター」（電話：0120（540）004、土日祝日も含めて24時間対応）に電話連絡し、症状を伝えた上で、センターの指示に従うこと。

※医療機関を受診する際は、マスクの着用、手洗い、咳エチケットを徹底した上で、自家用車等を利用すること。

（２）上記のいずれの場合も、症状、相談結果、医療機関の受診結果等を、逐一kikikanri@ml.jaist.ac.jpに報告すること。

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの密を避けましょう！

❶換気の悪い 密閉空間

❷多数が集まる 密集場所

❸間近で会話や発声をする 密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、**クラスター(集団)の発生を防止すること**が重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い！

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には消毒などを行ってください。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省　厚労省 コロナ 検索

感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

正しいマスクの着用

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省　厚労省 検索

新型コロナウイルス感染症が心配なときは

1　かかりつけ医に電話又は石川県発熱患者等受診相談センターに電話

石川県発熱患者等受診相談センター
0120-540-004（24時間対応）

2　医師又はセンターの指示に従い、必要に応じて受診

3　指示された内容と受診の結果を危機管理担当（内線：1041・1042、kikikanri@ml.jaist.ac.jp）に連絡してください。

不安がある場合は、躊躇なく、
かかりつけ医 又は
石川県発熱患者等受診相談センターに相談してください！

危機管理担当

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。
  また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、
  長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが
  高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が
  感染のリスクを高める。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面③　マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面④　狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面⑤　居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

ウイルス性疾患の感染拡大の予防には

- アルコールによる手洗い
- マスクの着用
- 人ごみに不要に近づかない

これらが有効ですので十分に留意してください

また、高齢者や基礎疾患のある方は、重症化のリスクが高くなる可能性がありますので、より一層の注意に努めて下さい。

不明な点があれば、 kikikanri@ml.jaist.ac.jpまで連絡してください